

# The Gerber Theory SPECIAL LECTURE



2026. 5. 3(Sun)

受付開始 8:15~  
開場 8:30~

Session 1 9:00~12:00  
Session 2 13:00~16:00

質疑応答 16:00~16:30

主宰  
(有)須山デンタル オブ ユウ 須山 裕氏



@LIGHT CUBE  
UTSUNOMIYA  
/TOCHIGI

参加希望の方は  
QRコードより  
お申込ください

## Session 1

痛くない総義歯を作るために  
導入したGerber method  
—  
“Condyloform 人工歯と  
Condylator 咬合器”

Takashi Tsutsumi

抄録 (日本語訳)

総義歯補綴において、片側性の咀嚼安定と生理的な中心位の確立は、機能的で快適な治療結果を得るための基本である。本講演ではまず、不適合な義歯が下顎偏位を引き起こし、その結果として関節円板の変形や咀嚼筋機能の変調につながるものについて述べる。さらに、誤った中心位を新義歯へ持ち込まないための前補綴的な咬合治療の重要性を強調する。試適時に行う「コットンロールテスト」を取り上げ、片側義歯の安定性を簡便かつ有効に評価し、大幅な咬合調整を最小限に抑える方法を紹介する。加えて、臼歯部排列の基盤となる顎堤形態の分析、適切な人工歯サイズ選択の指針、舌や頬のかとのバランスを図る機能的義歯形態設計の意義についても論じる。これらの臨床戦略は、義歯の咀嚼安定性を高め、咀嚼効率を回復させるための体系的アプローチを提供し、日常の補綴臨床において実践的な示唆を与えるものである。

Max Bosshart

1986年に仮義歯で「誰かか“痛くない義歯を作る”という夢のひつきのやさい総義歯を作る」のラボサルドワークの確立のために臨床技工に取り組んでいた。その本義歯により「痛くない」を得るべく目的で「コンディロフォーム人工歯」を用いてほしいという依頼があり、個人輸入による2500円を入手して多くの文献を頼りに「コンディロフォーム咬合器」を用いて臨床での実証を重ねたうえで、翌年1987年の11月から12月にスイスのGerberの者と互に訪ねたMax Bosshartより個人指導を受けた。

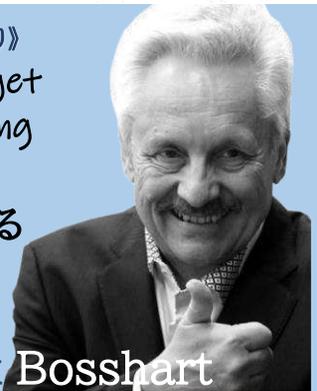
すでに40年か過ぎ「コンディロフォーム」が製造中止となり「2又しいか」臨床は多様性のためのあり「経験は重ねているが」、日々「試行錯誤を重ねているのが現実」だ。最近の考え方や技工工程のプロセスなどは「五十歳尚美先生の臨床」を用いて報告する。

2025年9A18日 PDLABO 堤高詞

Session 2 《同時通訳あり》  
Dentures: How to get  
“centric” and chewing  
stability?

総義歯補綴における  
中心位と安定した  
咀嚼運動の獲得法

Max Bosshart



早期申込参加費(昼食込み)  
申込締切:2025年12月26日まで  
歯科医師: ¥33,000(税込)  
歯科技工士 / その他: ¥16,500(税込)  
※ 12月27日以降 は通常料金が適用されます。

通常参加費(昼食込み)  
歯科医師: ¥44,000(税込)  
歯科技工士 / その他: ¥22,000(税込)

会場 宇都宮駅東口複合施設  
LIGHT CUBE UTSUNOMIYA 3F 中ホール

定員 300名(予定)

### 申込方法

QRコードよりお申し込み後、確認メールにてお支払い手順をご案内いたします。メールに記載された期限までにお支払いを完了してください。その他のイベント詳細も同メールに記載されています。

### お問い合わせ(事務局)

The Gerber Theory SPECIAL LECTURE 事務局  
(株式会社INCメディカルサービス いがらし歯科医院内)  
〒329-1104 栃木県宇都宮市下岡本町4552-14  
Tel: 028-673-6663 Fax: 028-673-6662  
Email: inc.lecture.001@gmail.com

※ 確認メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダをご確認ください。